

# 平成21年7～9月期の鉱工業指数

— 生産、出荷指数が2期連続で上昇 —

## 1 概要

平成21年7～9月期の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済、平成17年平均＝100）は、前期と比べ生産、出荷指数は上昇、在庫指数は低下した。

前年同期比においては、生産及び出荷指数はそれぞれ低下した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	80.9	5.1	▲21.1	84.1	7.4	▲20.1
出荷	77.7	6.6	▲24.3	85.2	8.4	▲19.3
在庫	71.8	▲8.4	▲21.5	94.7	▲0.6	▲12.1
在庫率	149.9	▲4.2	52.1	121.2	▲12.4	12.9

注) 前年同期比は原指数、在庫指数は期末値

## 2 鉱工業指数の推移(季節調整済指数)

	生産		出荷		在庫	
	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)
19年Ⅲ期	108.7	2.0	109.0	2.5	91.9	▲12.2
Ⅳ期	109.0	0.3	107.9	▲1.0	97.7	6.3
20年Ⅰ期	104.0	▲4.6	104.1	▲3.5	94.1	▲3.7
Ⅱ期	104.4	0.4	103.6	▲0.5	93.5	▲0.6
Ⅲ期	101.8	▲2.5	101.8	▲1.7	91.5	▲2.1
Ⅳ期	94.8	▲6.9	91.0	▲10.6	102.2	11.7
21年Ⅰ期	74.2	▲21.7	69.0	▲24.2	87.8	▲14.1
Ⅱ期	77.0	3.8	72.9	5.7	78.4	▲10.7
Ⅲ期	80.9	5.1	77.7	6.6	71.8	▲8.4

### 3 上昇・低下に寄与した主な業種及び品目

#### (1) 生産 (16業種上昇 5業種低下 1業種横ばい)

上昇した主な業種	輸送機械工業 34.0% ( 2.6%)	乗用車
	電子部品・デバイス工業 22.1% ( 1.1%)	混成集積回路
低下した主な業種	化学工業 ▲7.2% (▲1.7%)	医薬品
	窯業・土石製品工業 ▲7.8% (▲0.2%)	生コンクリート
上昇した主な品目	乗用車 (輸)、液晶テレビ (情)、空気圧機器 (一)、自動車エンジン (輸)、混成集積回路 (電子)	
低下した主な品目	医薬品 (化)、携帯電話 (情)、化粧品 (化)、半導体製造装置 (一) コンベア (一)	

#### (2) 出荷 (16業種上昇 5業種低下 1業種横ばい)

上昇した主な業種	輸送機械工業 31.9% ( 4.6%)	乗用車
	非鉄金属工業 33.0% ( 0.8%)	アルミニウム圧延製品
低下した主な業種	化学工業 ▲7.3% (▲1.3%)	医薬品
	プラスチック製品工業 ▲2.5% (▲0.1%)	プラスチック製容器
上昇した主な品目	乗用車 (輸)、液晶テレビ (情)、自動車エンジン (輸)、空気圧機器 (一)、基地局通信装置 (情)	
低下した主な品目	医薬品 (化)、携帯電話 (情)、はん用内燃機関 (一)、化粧品 (化) 平版印刷 (印)	

#### (3) 在庫 (7業種上昇 14業種低下)

上昇した主な業種	輸送機械工業 25.5% ( 1.1%)	乗用車
	鉄鋼業 13.5% ( 0.4%)	小形棒鋼
低下した主な業種	一般機械工業 ▲49.4% (▲4.7%)	はん用内燃機関
	窯業・土石製品工業 ▲12.9% (▲0.9%)	ガラス基礎製品
上昇した主な品目	乗用車 (輸)、電気掃除機 (電)、プラスチック製建材 (プ)、小形棒鋼 (鉄)、電子レンジ (電)	
低下した主な品目	はん用内燃機関 (一)、クッキングヒーター (電)、H I Dランプ (電) 電子キーボード類 (他)、食缶 (金)	

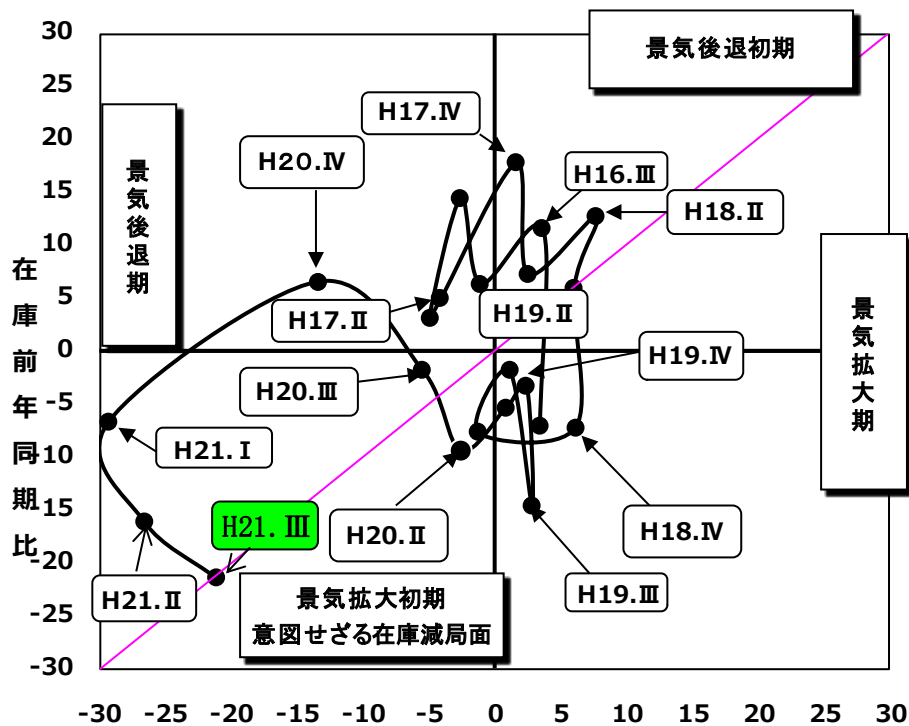
注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前期、( )内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の( )内略称については、別添の業種分類別表を参照

#### 4 埼玉県在庫循環

### 埼玉県在庫循環図



### 埼玉県在庫循環概要図

